

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】令和 2 年 1 月 9 日 (2020.1.9)

【公表番号】特表 2018-536427 (P2018-536427A)

【公表日】平成 30 年 12 月 13 日 (2018.12.13)

【年通号数】公開・登録公報 2018-048

【出願番号】特願 2018-530515 (P2018-530515)

【国際特許分類】

C 1 2 N 1/20 (2006.01)

A 6 1 K 35/745 (2015.01)

A 6 1 P 3/02 (2006.01)

A 6 1 P 3/00 (2006.01)

A 6 1 P 3/04 (2006.01)

A 6 1 P 1/16 (2006.01)

A 6 1 P 3/06 (2006.01)

A 6 1 K 9/20 (2006.01)

A 6 1 K 9/48 (2006.01)

A 6 1 K 9/14 (2006.01)

A 2 3 L 33/135 (2016.01)

C 1 2 N 15/00 (2006.01)

C 1 2 Q 1/6869 (2018.01)

【F I】

C 1 2 N 1/20 A

A 6 1 K 35/745

A 6 1 P 3/02

A 6 1 P 3/00

A 6 1 P 3/04

A 6 1 P 1/16

A 6 1 P 3/06

A 6 1 K 9/20

A 6 1 K 9/48

A 6 1 K 9/14

A 2 3 L 33/135 Z N A

C 1 2 N 15/00 1 0 0 Z

C 1 2 Q 1/6869 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 11 月 25 日 (2019.11.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

N C I M B に受入番号 N C I M B 4 1 7 1 5 の下で寄託されたビフィドバクテリウム・ロングムの株 A H 1 3 6 2。

【請求項 2】

生存可能細胞の形態の請求項 1 に記載の株。

【請求項 3】

生存不能細胞の形態の請求項 1 に記載の株。

【請求項 4】

請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の株を含む、配合物。

【請求項 5】

プロバイオティクス材料をさらに含む、請求項 4 に記載の配合物。

【請求項 6】

プレバイオティクス材料をさらに含む、請求項 4 または 5 に記載の配合物。

【請求項 7】

摂取可能なキャリアーをさらに含む、請求項 4 ～ 6 のいずれか 1 項に記載の配合物。

【請求項 8】

摂取可能なキャリアーが、薬学的に許容可能なキャリアー、例えばカプセル、錠剤または粉末である、請求項 7 に記載の配合物。

【請求項 9】

摂取可能なキャリアーが、食品製品、例えば酸性乳、ヨーグルト、冷凍ヨーグルト、粉乳、乳濃縮物、チーズスプレッド、ドレッシングまたは飲料である、請求項 7 に記載の配合物。

【請求項 10】

タンパク質および／もしくはペプチド、特にグルタミン／グルタミン酸に富むタンパク質および／もしくはペプチド、脂質、炭水化物、ビタミン、鉱質ならびに／または微量元素をさらに含む、請求項 4 ～ 9 のいずれか 1 項に記載の配合物。

【請求項 11】

前記株が、配合物のグラムあたり 10^6 c f u より多い量で存在する、請求項 4 ～ 10 のいずれか 1 項に記載の配合物。

【請求項 12】

アジュバントをさらに含む、請求項 4 ～ 11 のいずれか 1 項に記載の配合物。

【請求項 13】

細菌性構成要素をさらに含む、請求項 4 ～ 12 のいずれか 1 項に記載の配合物。

【請求項 14】

薬物実体をさらに含む、請求項 4 ～ 13 のいずれか 1 項に記載の配合物。

【請求項 15】

生物学的化合物をさらに含む、請求項 4 ～ 14 のいずれか 1 項に記載の配合物。

【請求項 16】

請求項 1 に記載の株または請求項 4 ～ 15 のいずれか 1 項に記載の配合物を含む、凍結乾燥された組成物。

【請求項 17】

請求項 1 に記載の株、請求項 4 ～ 15 のいずれか 1 項に記載の配合物、または請求項 16 に記載の組成物を含む、食品。

【請求項 18】

請求項 1 に記載の株、請求項 4 ～ 15 のいずれか 1 項に記載の配合物、または請求項 16 に記載の組成物を含む、医薬品。

【請求項 19】

請求項 1 に記載の株、請求項 4 ～ 15 のいずれか 1 項に記載の配合物、または請求項 16 に記載の組成物を含む、カプセル。

【請求項 20】

胃腸管中での制御された放出に適合している、請求項 19 に記載のカプセル。

【請求項 21】

請求項 1 に記載の株、請求項 4 ～ 15 のいずれか 1 項に記載の配合物、または請求項 16 に記載の組成物を含む、肥満または肥満関連メタボリックシンドロームの予防または処置における使用のための医薬組成物。

【請求項 2 2】

請求項 1 に記載の株、請求項 4 ～ 1 5 のいずれか 1 項に記載の配合物、または請求項 1 6 に記載の組成物を含む、非アルコール性脂肪性肝疾患（N A F L D）の予防または処置における使用のための医薬組成物。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 7 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 7 5】

本明細書で引用された全ての文献は、関連する部分において、参照により本明細書に援用される。

本発明は、上記の態様に限定されず、それは、細部において変更されることができる。

ある態様において、本発明は以下であってもよい。

〔態様 1〕N C I M B に受入番号 N C I M B 4 1 7 1 5 の下で寄託されたビフィドバクテリウム・ロングムの株 A H 1 3 6 2。

〔態様 2〕生存可能細胞の形態の態様 1 に記載の株。

〔態様 3〕生存不能細胞の形態の態様 1 に記載の株。

〔態様 4〕態様 1 ～ 3 のいずれかに記載の株を含む、配合物。

〔態様 5〕プロバイオティクス材料をさらに含む、態様 4 に記載の配合物。

〔態様 6〕プレバイオティクス材料をさらに含む、態様 4 または 5 に記載の配合物。

〔態様 7〕摂取可能なキャリアーをさらに含む、態様 4 ～ 6 のいずれか 1 に記載の配合物。

〔態様 8〕摂取可能なキャリアーが、薬学的に許容可能なキャリアー、例えばカプセル、錠剤または粉末である、態様 7 に記載の配合物。

〔態様 9〕摂取可能なキャリアーが、食品製品、例えば酸性乳、ヨーグルト、冷凍ヨーグルト、粉乳、乳濃縮物、チーズスプレッド、ドレッシングまたは飲料である、態様 7 に記載の配合物。

〔態様 1 0〕タンパク質および／もしくはペプチド、特にグルタミン／グルタミン酸に富むタンパク質および／もしくはペプチド、脂質、炭水化物、ビタミン、鉱質ならびに／または微量元素をさらに含む、態様 4 ～ 9 のいずれか 1 に記載の配合物。

〔態様 1 1〕前記株が、配合物のグラムあたり 10^6 c f u より多い量で存在する、態様 4 ～ 1 0 のいずれか 1 に記載の配合物。

〔態様 1 2〕アジュバントをさらに含む、態様 4 ～ 1 1 のいずれか 1 に記載の配合物。

〔態様 1 3〕細菌性構成要素をさらに含む、態様 4 ～ 1 2 のいずれか 1 に記載の配合物。

〔態様 1 4〕薬物実体をさらに含む、態様 4 ～ 1 3 のいずれか 1 に記載の配合物。

〔態様 1 5〕生物学的化合物をさらに含む、態様 4 ～ 1 4 のいずれか 1 に記載の配合物。

〔態様 1 6〕態様 1 に記載の株または態様 4 ～ 1 5 のいずれか 1 に記載の配合物を含む、凍結乾燥された組成物。

〔態様 1 7〕態様 1 に記載の株、態様 4 ～ 1 5 のいずれか 1 に記載の配合物、または態様 1 6 に記載の組成物を含む、食品。

〔態様 1 8〕態様 1 に記載の株、態様 4 ～ 1 5 のいずれか 1 に記載の配合物、または態様 1 6 に記載の組成物を含む、医薬品。

〔態様 1 9〕態様 1 に記載の株、態様 4 ～ 1 5 のいずれか 1 に記載の配合物、または態様 1 6 に記載の組成物を含む、カプセル。

〔態様 2 0〕胃腸管中での制御された放出に適合している、態様 1 9 に記載のカプセル。

〔態様 2 1〕肥満または肥満関連メタボリックシンドロームの予防または処置における使用のための、態様 1 に記載の株、態様 4 ～ 1 5 のいずれかに記載の配合物、または態様 1 6 に記載の組成物。

〔態様 2 2〕非アルコール性脂肪性肝疾患（N A F L D）の予防または処置における使用

のための、態様 1 に記載の株、態様 4 ~ 15 のいずれかに記載の配合物、または態様 16 に記載の組成物。

[態様 23] 肥満を予防または処置する必要がある対象に N C I M B に受入番号 N C I M B 4 1 7 1 5 の下で寄託されたビフィドバクテリウム・ロングムの株 A H 1 3 6 2 を含む組成物を投与することを含む、肥満を予防または処置するための方法。

[態様 24] 肥満関連メタボリックシンドロームを予防または処置する必要がある対象に N C I M B に受入番号 N C I M B 4 1 7 1 5 の下で寄託されたビフィドバクテリウム・ロングムの株 A H 1 3 6 2 を含む組成物を投与することを含む、肥満関連メタボリックシンドロームを予防または処置するための方法。

[態様 25] 非アルコール性脂肪性肝疾患 (N A F L D) を予防または処置する必要がある対象に N C I M B に受入番号 N C I M B 4 1 7 1 5 の下で寄託されたビフィドバクテリウム・ロングムの株 A H 1 3 6 2 を含む組成物を投与することを含む、非アルコール性脂肪性肝疾患 (N A F L D) を予防または処置するための方法。